



要小学校

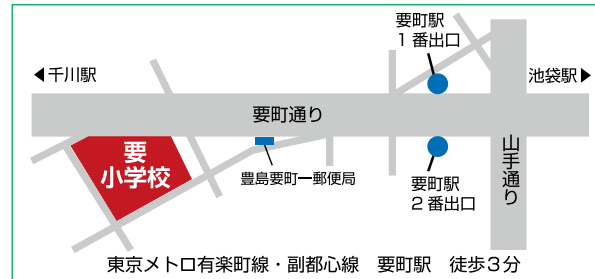
行きたい学校 行かせたい学校

要小マスコットキャラ
かなめくん



学校概要

校長 渡部 貴美子
所在地 要町2-3-20
電話番号 03(3956)8151
FAX番号 03(3959)9602
メールアドレス Kaname-e@city.toshima.ed.jp
教員数 22名



児童数・学級数(学年別) 4月現在

学年	1	2	3	4	5	6	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	66	57	62	66	72	66	389
特別支援学級数	3						
特別支援児童数	17						

教育目標・教育方針

「かしこく つよく あたたく
未来を拓け 要の子」

確かな学力 健やかな体 豊かな心
夢と希望と自信をもって生きていく力の育成

指導の重点

- 確かな学級づくりと授業づくり**
・「学び合い」を全学年・全学級で行う。他者の考えを聴き、自分の考えを再構築することによって、自らの学びを深める。
・「要スタンダード」の活用による、全学年・全学級共通の学習規律を確立し、子どもたちが安心して学べる環境をつくる。
- 自己有用感を高め、自他を大切にできる心の教育**
・インクルーシブな教育の推進、全校児童による挨拶運動の実施等、人との関わりの中で学び、挨拶・返事・言葉を大切にしたい指導を実践する。
- 健やかな身体**
・なわ跳び旬間、体力向上月間の取組を通して、日常的に運動する習慣を身に付ける。

特色ある教育活動

1.人権尊重教育の推進

令和6・7年度東京都人権尊重教育推進校、豊島区教育委員会研究開発指定校として研究を重ねてきた成果を基に、学校生活全体を通して児童の人権感覚を高めていく。共に学び合い、関わり合いながら、自分自身の大切さとともに、他者の大切さを尊重できる態度を養い、互いのよさや違いに気づき、自信をもって自分の思いや考えを伝え合うことができる児童を育成する。

2.通常学級と特別支援学級の交流及び共同学習

学び合い、関わりの中からも互いを尊重する心情を育てる。また、学習においては児童個々に応じた目標を設定し、その達成に向けた学習を行い、誰もが「わかる」「できる」を実感できる授業を実践する。

3.保護者や地域と連携 (コミュニティ・スクールの充実)

ごみゼロデーや地域清掃、青少年育成委員会や町会の行事等、地域と連携した教育活動の実施。また、学校や学年による地域行事への積極的な参加を実施する。

総合的な学習時間の取組

- 情報モラル教育**
全学年において、情報社会の一員として、公共的な意識をもって情報機器を活用できるようにする。
- 地域連携**
地域の方を招聘し、区内の特色等を学ぶための体験的な学習活動を重点的に実施する。
- 障害者理解教育**
通常学級と特別支援学級との交流及び共同学習、障害者理解教育を継続的に実践する。子どもや障害者等の個別の人権課題に学校全体で取り組む。

3年生…地域に生きる児童・高齢者と共に生きる

ヤゴ救出大作戦・地域安全マップづくり

4年生…人との関わりを大切にできる児童

福祉について学ぶ・東京都の特色調べ

5年生…環境や世界との関わりを大切にできる児童

米作り体験・環境問題について調べよう

6年生…よりよい未来を考える児童、防災

日本の文化、世界の文化を学ぶ
よりよい未来を考える(キャリア教育)

全学年…情報モラル、人権尊重教育

生活時程

8:10	開	門	12:50~13:05	清	掃
8:25~ 8:35	集	会	13:05~13:20	休	憩
8:40~ 9:25	1	校	13:25~14:10	5	校
9:30~10:15	2	校	14:15~15:00	6	校
10:15~10:35	休	憩	15:15	下	校
10:35~11:20	3	校			
11:25~12:10	4	校			
12:10~12:50	給	食	ただし、授業の時程は、学年や曜日によって異なります。		

1年間の行事予定 年間を通して体力向上に係る取組を実施

〈1学期〉

- 始業式・入学式
- 1年生を迎える会
- 交通安全教室
- 特別支援学級移動教室
- 水泳指導
- 小中連携ごみゼロデー
- 小中連携あいさつ運動
- 日光移動教室(6年生)
- 子どもまつり
- 終業式

〈2学期〉

- 始業式
- セーフティ教室
- 富士五湖移動教室(5年生)
- 学校参観週間
- 運動会
- 地域清掃
- 就学時健康診断
- 読書週間
- 音楽会
- 終業式

〈3学期〉

- 始業式
- 書き初め大会
- 平和に関する講演会
- 道徳授業地区公開講座
- 体力向上月間
- まとめ展(すずかけ学級)
- 6年生を送る会
- 感謝の会
- 修了式
- 卒業式

学校生活の様子 学び合い、関わりの中から互いを尊重する心情を育てる教育

かしこく つよく あたたく 未来を拓け 要の子



かしこく



全ての学習において、学び合いによって共に高まっていく活動を展開

芸術家を招いて音楽の楽しさを学ぶ取組



本物に触れる活動を重視

つよく



全校で体力向上のための取組を実施
・なわとび
・長縄
・持久走 など

講師を招いて本格的な体育の学習を実施(出前授業)



あたたく



近隣の幼稚園、保育園の園児との交流活動

通常学級児童と特別支援学級児童との、交流及び共同学習



地域とともに子どもを育てる

令和8年度からは、コミュニティ・スクールとしてより一層、地域と連携しながら子どもを育てていきます。

千川中と連携した地域清掃



地域・育成会とのもちつき



育成会と七夕飾りの作成



保護者の声

- 一人ひとりに向き合って教育を進めていただいています。先生方には根気強く何度も御指導いただいていると感じており、その結果が少しずつ子どもの行動にも見えてきているように思います。
- 個性や特性を理解された上で、何か問題が起こるとすぐに対応してくださることに感謝しています。また、地域との交流も大事にしていることがわかりました。先生方が子どもたちを見守ってくれているという安心感がとてもあります。困った事があれば相談しやすい環境であると思います。